

No	委員意見	対応
1	「虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数」については急性期医療体制の評価に適しているとは思えないため、大動脈緊急症の手術件数としてはどうか。	「虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数」及び「心臓血管外科手術が可能な医療機関数」を変更し、「大動脈緊急症に対する手術件数」「大動脈緊急症に対する手術を実施した医療機関数」に修正を行いました。 (暫定の変更箇所は117P、120P)
2	現状の「回復期リハビリテーション病棟における心大血管リハビリテーションの取得状況」は正確には回復期リハ病棟をもつ病院で心大血管リハビリテーションを取得しているかである。令和4年度から始まった回復期リハビリテーション病棟における心大血管リハビリテーションの取得率をとるべきである。	指標を「回復期リハビリテーション病棟において心大血管疾患リハビリテーションを提供した医療機関数」に修正し、年度を令和4年4月に修正を行いました。 (修正箇所：123P)
3	循環器疾患とロコモティブシンドロームが繋がるイメージがないため、フレイルに変更するべきでは無いか。	委員の発言趣旨として、発症予防（1次予防）だけでなく、2次（再発）予防（特に高齢者）ではフレイルの概念を記載してはどうかという趣旨であったため、4章5節にフレイルに関する記載を追加しました。 (修正箇所：131P、資料3)
4	医師の専門分野について神経内科と記載があるが、日本神経内科学会の方で、脳神経内科と名称を改めたため、脳神経内科の方が適切では無いか。	計画中の「神経内科」→「脳神経内科」と修正を行いました。 (修正箇所：29P、79P、81P)

5	<p>91P に千葉リハの記載がいくつもでてくる箇所がある。その内の一つに4ヶ所と記載がある部分があるため4ヶ所の病院全てを併記してはどうか。</p>	<p>高次脳機能障害のある人への支援を行っている病院について、千葉リハビリテーション病院という記載を削除しました。 (修正箇所：91P)</p>
6	<p>資料1-1のP133に就労支援で以下について説明を追加。 「障害者雇用サポート事業」 また、医療費負担に関する支援に以下について説明を追加。 「特定難病 医療費助成制度」 資料1-2 事業紐付けイメージにて以下の説明を追加 「特定難病 医療費助成制度」 「障害者雇用サポート事業」</p>	<p>資料1-1の循環器病計画には予算に紐づいた個別の事業を記載しておらず、各個別の事業と計画の記載との関係を把握するために、協議会の中で資料1-2を更新して皆様に報告したいと考えています。 資料1-2に関する意見のうち、「特定難病 医療費助成制度」については、循環器病計画を進めていくための千葉県における各種取組を纏めたものとなり、国の制度や全国一律に実施されている制度などよりは千葉県で行っている循環器病対策に資する取組を記載しているため、資料の趣旨とあわないと考えています。 「障害者雇用サポート事業」については、適切な事業について記載を追加しました。(修正箇所：資料3)</p>